

# MUTOH

Creation, we make it happen ...

*Value*  
**3D MagiX**

# ML-130

## DLP 3D PRINTER

DLP方式光造形デスクトッププリンタ



# DLP®方式による美しく滑らかな造形に加え、オープンレジン方式による自在な材料選択。様々なニーズに応える光造形 3Dプリンタ。

※DLP : Digital Light Processing DLPはテキサス・インスツルメンツの登録商標です。

## 様々な材料が使えるオープンレジン方式

新しい材料を利用できるオープンレジン方式。自社製レジンの他、市販の他社製レジンや研究中のオリジナルレジンの利用が可能。新レジンとの組み合わせにより、お客様の要求を満足させる品質をご提供できます。



## コンパクトサイズ

本体サイズは 400×390×590mm。オフィスやラボの限られたスペースでも使用できるコンパクトサイズです。



H590

D390

W400

## 高精細な造形

ML-130はDLP®方式の光造形3Dプリンタです。当方式は、熱溶融積層法と違い、面を一度に造形できるため造形スピードも速く、高精細な造形が可能です。解像度(X:Y)は65ミクロン、精密部品試作や宝飾、フィギュアの造形に適しています。また、宝飾用途として解像度(X:Y)40ミクロンのモデルも対応可能です。



## タッチパネルで簡単操作

本体操作は日本語対応のLCDタッチパネル(英語/日本語2ヶ国語対応)。必要な造形データはUSBメモリで取り込むことができます。樹脂名を選択するだけで、自動的にパラメータが設定されます。また造形物に合わせ、露光時間の変更などパラメータの微調整も可能です。



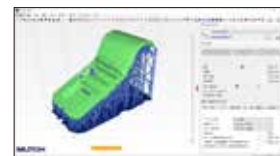
## 吊り下げ方式

造形物を逆さに吊り下げた状態で下から照射・積層する吊り下げ方式を採用。造形物とパット底面の隙間を積層ピッチとするため、精度の良い造形が可能です。さらに、上から光を当てて積層する昇降式では造形物以上に多量の樹脂を必要としますが、吊り下げ方式では樹脂の消費を最小限にすることができます。



## 専用ソフトウェア「MUTOH Slicer V2」

専用のスライサーソフト「MUTOH Slicer」が付属。モデルを支えるサポート材の生成からスライスデータまで作成可能。最新版のV2では処理能力の向上で作業時間を短縮、さらに操作性を一新し、より快適な操作が可能となりました。



### 【主な新機能】

- ①サポート柱の自動処理がさらに性能アップ
- ②サポート柱の干渉箇所をハイライト表示
- ③スライスデータ処理スピードがVer1と比べ20倍アップ(当社比)
- ④データ画面とコマンド画面に別れた使いやすいインターフェイス
- ⑤ワンタッチで取り外し可能なサポート柱



## 製品仕様

型式	ML-130
造形方式	DLP方式光造形
最大造形サイズ(mm)	X124×Y70×Z140
XY解像度(μm)	65
Z軸解像度(μm)	25、50、100
光源	LED (波長405nm)
入力データ形式	STL
表示部	7インチLCDタッチパネル
データ入力	USBメモリ、ネットワーク
スライサーソフト	MUTOH Slicer V2
外形寸法(mm)	W400×D390×H590
本体質量(kg)	20
消費電力(W)	動作時：60 待機時：20
付属品	ACアダプタ、USBメモリ(スライサーソフト、取扱説明書)

## 樹脂一覧

種類	色	特性
スタンダード	クリア/グリーン/ブラック	形状確認、部品試作に最適です。
エポキシ特性	ベージュ	エポキシの強度特性に近い曲げ強度、曲げ弾性率を再現しました。
水洗い	クリア/グレー	造形後の後処理で、水洗いが可能なアクリル樹脂です。
キャスト	ブラウン	石膏型を使用するキャスト工法のマスターモデル製作に最適です。

カスタマーセンター



0120-147-610

Fax : 03-6758-7134

Mail : info.3d@mutoh.co.jp

営業時間 : 9:00~17:00(平日のみ)

# MUTOH



### 安全に関するご注意

商品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

- 記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- このカタログの記載内容は2024年3月現在のものです。
- 製品の仕様と外観は改良等の理由で予告なく変更することがあります。

## 武藤工業株式会社

東京都世田谷区池尻3-1-3 〒154-8560 TEL(03)6758-7000(大代)  
 首都圏 TEL(03)6758-7002 FAX(03)6758-7011  
 中部 TEL(052)919-3530 FAX(052)919-3532  
 関西 TEL(06)6385-8622 FAX(06)6385-8623  
 九州 TEL(092)233-1373 FAX(092)233-1372

●お問い合わせは